

評価基準

評価項目		評価のポイント	配点
会社概要 ・ 配置技術者	提案者の業務実績	過去 10 年間で同種・類似業務の実績の有無	10
	配置予定技術者 (管理技術者) の技術力	資格の有無 ・技術士 建設部門又は総合技術監理部門	5
	配置予定技術者 (管理技術者) の業務実績	過去 10 年間で、国又は地方公共団体における同種・類似業務の実績の有無	10
	配置予定技術者 (担当技術者) の技術力	資格の有無 ・技術士 建設部門又は総合技術監理部門	5
	配置予定技術者 (担当技術者) の業務実績	過去 10 年間で、国又は地方公共団体における同種・類似業務の実績の有無	10
	提案者の GIS マップ導入実績	過去 10 年間で、クラウドサービスによる GIS マップの導入実績の有無	10
共通	業務体制の妥当性	本業務に取り組むにあたっての体制は妥当か。 ・会社としての業務体制 ・技術者等の配置	10
	業務スケジュール	スケジュールの設定が妥当か。 ・スケジュールの具体性と実現性 ・打合せ、説明会開催、盛土可能性箇所の報告時期について、行政側の対応時間を想定するなど、職員の負担軽減の考慮	10
	機能要件	別紙「システム機能要件一覧」で示している機能要件について、具体的な対応が明示されているか。その内容は本市が求めている内容を満たしているか。 ※機能要件チェックリストから算定 50 点×得点率	50
	追加提案内容	提案者の創意工夫や独自技術による追加提案が示されているか。 ・提案の具体性と実現性 ・市側の利便性向上、省力化等への寄与	10
特定テーマ	テーマ 1 広大な市域における 効率的な盛土抽出 手法について	テーマ及びその課題を理解し、回答しているか。 ・衛星画像等選定の理由 ・効率的な盛土抽出手法	10
		・提案手法に具体性があるか。	10
		・提案手法に実現性があり、その根拠を示した上で説明がなされているか。	10
	テーマ 2 盛土の誤抽出を低減 するための方策につ	テーマ及びその課題を理解し、回答しているか。 ・トレードオフ関係にある「抽出漏れ」と「誤抽出」に対して、誤抽出を低減する手法の提案	10

	いて	提案手法に具体性があるか。	10
		提案手法に実現性があり、その根拠を示した上で説明がなされているか。	10
システム構築	システム概要	盛土監視システム（GIS マップ）の内容が具体的に示されているか。 ・画面イメージ、操作イメージの提示 ・表示する盛土情報及び許可情報の種類	10
	セキュリティ要件	データを外部から守るための必要な措置が講じられているか。満たさない場合の代替方策が適切か。 ・人的対策（組織としてのセキュリティ対策） ・アクセス制御 ・マルウェア対策	10
	導入役務要件	システムの導入準備に具体性があるか。 ・操作マニュアルや説明動画等の具体性 ・職員周知のための研修等の実施手法	10
	サービスレベル要件	サービスレベルに関する目標値を満たしているか。満たさない場合の代替方策が適切か。 ・稼働率 99.9% ・稼働停止・障害検知時間 30 分以内 ・故障等の際の復旧時間(RTO)6 時間以内	10
その他	社会貢献活動等に係る認証等の有無	以下いずれかの認定を受けているか。 ・浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所 ・浜松市消防団協力事業所 ・浜松市高齢者活躍宣言事業所 ・健康経営優良法人（経済産業省） ・浜松市外国人材活躍宣言事業所 ・浜松市企業の CSR 活動表彰	20
合計			250

提案者の順位の決定方法

- 1 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 評価点の満点は 2,250 点とする。（評価委員 1 人あたりの点数 250 点×評価委員 9 人）
- 3 各評価委員の採点の合計点が満点の 60%（1,350 点）に満たないときは特定しない。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1)評価項目「機能要件」の点数が高い者を上位とする。
 - (2)(1)も同点の場合は、評価項目「特定テーマ」の点数が高い者を上位とする。
 - (3)(2)も同点の場合は、後日くじ引きにて決定する。
- 5 提案者が 1 者の場合でも、1～3 を適用する。

令和7年度 浜松市不法・危険盛土等衛星監視業務 公募型プロポーザル方式 評価シート

・同種業務・・・衛星画像等を用いた盛土箇所の抽出業務又はその実証実験 ・類似業務・・・衛星画像解析を用いた調査業務		：企画提案書から事務局であらかじめ入力する項目
--	--	-------------------------

評価項目		評価のポイント	配点	採点説明						採点
会社概要 ・配置技術者 (50点)	提案者の業務実績	過去10年間での同種又は類似業務の実績の有無	10	・同種業務 10点 ・類似業務 5点						
				10	－	5	－	－	0	
	配置予定技術者 （管理技術者） の技術力	資格の有無	5	・技術士 建設部門又は総合技術監理部門 5点						
				5	－	－	－	－	0	
	配置予定技術者 （管理技術者） の業務実績	過去10年間での同種・類似業務の実績の有無	10	・同種又は類似業務 10点						
				10	－	－	－	－	0	
	配置予定技術者 （担当技術者） の技術力	資格の有無	5	・技術士 建設部門又は総合技術監理部門 5点						
				5	－	－	－	－	0	
	配置予定技術者 （担当技術者） の業務実績	過去10年間での同種・類似業務の実績の有無	10	・同種又は類似業務 10点						
				10	－	－	－	－	0	
提案者の GISマップ導入実績	クラウドサービスによるGISマップの導入実績の有無	10	・導入実績あり 10点							
			10	－	－	－	－	0		
共通 (80点)	業務体制の妥当性	本業務に取り組むにあたっての体制は妥当か。 ・会社としての業務体制 ・技術者等の配置	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
	業務スケジュール	スケジュールの設定が妥当か。 ・スケジュールの具体性と実現性 ・打合せ、説明会開催、盛土可能性箇所の報告時期について、行政側の対応時間を想定するなど、職員の負担軽減の考慮	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
	機能要件	別紙「システム機能要件一覧」で示している機能要件について、具体的な対応が明示されているか。その内容は本市が求めている内容を満たしているか。	50	※機能要件チェックリストから算定 50点×得点率						
				－						
	追加提案内容	提案者の創意工夫や独自技術による追加提案が示されているか。 ・提案の具体性と実現性 ・市側の利便性向上、省力化等への寄与	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
特定テーマ (60点)	テーマ１ 広大な市域における効率的な盛土抽出手法について	テーマ及びその課題を理解し、回答しているか。 ・衛星画像等選定の理由 ・効率的な盛土抽出手法	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
		提案手法に具体性があるか。	10	具体性が 高い	具体性が やや高い	具体性が ある	具体性が やや低い	具体性が 低い	具体性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
		提案手法に実現性があり、その根拠を示した上で説明がなされているか。	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
	テーマ２ 盛土の誤抽出を低減するための方策について	テーマ及びその課題を理解し、回答しているか。 ・トレードオフ関係にある「抽出漏れ」と「誤抽出」に対して、誤抽出を低減する手法の提案	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
		提案手法に具体性があるか。	10	具体性が 高い	具体性が やや高い	具体性が ある	具体性が やや低い	具体性が 低い	具体性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
		提案手法に実現性があり、その根拠を示した上で説明がなされているか。	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
システム構築 (40点)	システム概要	盛土監視システム（GISマップ）の内容が具体的に示されているか。 ・画面イメージ、操作イメージの提示 ・表示する盛土情報及び許可情報の種類	10	具体性が 高い	具体性が やや高い	具体性が ある	具体性が やや低い	具体性が 低い	具体性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
	セキュリティ要件	データを外部から守るための必要な措置が講じられているか。 ・人的対策（組織としてのセキュリティ対策） ・アクセス制御 ・マルウェア対策	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
	導入役務要件	システムの導入準備に具体性があるか。 ・操作マニュアルや説明動画等の具体性 ・職員周知のための研修等の実施手法	10	具体性が 高い	具体性が やや高い	具体性が ある	具体性が やや低い	具体性が 低い	具体性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
	サービスレベル要件	サービスレベルに関する目標値を満たしているか。満たさない場合の代替方策が適切か。 ・稼働率99.9％ ・稼働停止・障害検知時間30分以内 ・故障等の際の復旧時間（RTO）6時間以内	10	妥当性が 高い	妥当性が やや高い	妥当性が ある	妥当性が やや低い	妥当性が 低い	妥当性が ない	
				10	8	6	4	2	0	
その他 (20点)	社会貢献活動等に係る 認証等の有無	以下いずれかの認定を受けているか。 ・浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所 ・浜松市消防団協力事業所 ・浜松市高齢者活躍宣言事業所 ・健康経営優良法人（経済産業省） ・浜松市外国人材活躍宣言事業所 ・浜松市企業のCSR活動表彰	20	5項目以上取得	4項目取得	3項目取得	2項目取得	1項目取得	取得無	
				20	16	12	8	4	0	
合計			250							0

提案者の採点手順

- 各評価委員は、一次審査として、提出された企画提案書の内容を評価基準に基づき採点する。
※業務実績等一部の項目は事務局にてあらかじめ採点しておく。
- 二次審査としてヒアリングを行う。ヒアリング後、一次審査時の企画提案書の評価点数を見直し、点数の修正を行うことをもって二次審査の評価とする。
- 評価委員会は、各委員の点数を集計し、最終的な評価結果を確定する。